

食文化研究家の藤原浩さんを「高萩ブランディングアドバイザー」に委嘱



食文化研究家で茨城県食のアドバイザーとして活躍している藤原浩さんを今年度、高萩市産のブランド化や販路拡大などを支援する「高萩ブランディングアドバイザー」に委嘱しました。

6月11日、市長室で行われた委嘱状交付式で小田木市長は、「現在『花貫フルーツほおずき』のブランディング化と高萩産の日本酒づくりに取り組んでいます。商品のネーミングやパッケージのデザインなど、引き続きアドバイスをいただきたい」と挨拶。

藤原さんは「花貫フルーツほおずきは、酸味と香りのバランスがとても良い。未来の伝統につながる取り組みをしていきたい」と意気込みを語りました。

7月11日(土) 15時30分から総合福祉センターにおいて、藤原さんによる講演会が開催されます。

タイトル「高萩の魅力UP! ブランディングによるその可能性と未来」

5月29日、総合福祉センターで開催された高萩市統計協会総会において、佐川厚子さんが高萩市長表彰を、田中弘さんが高萩市統計協会会長表彰を受賞されました。

2人は永年、国勢調査など各種統計調査に従事され、その功績が称えられました。現在も引き続き、統計調査員として活躍されています。



表彰を受けた田中 弘さんと佐川 厚子さん

後期高齢者医療制度からのお知らせ

※後期高齢者医療制度対象者・・・75歳以上の人と65～74歳で一定の障害があり制度に加入している人。

○後期高齢者医療被保険者証を7月23日(木)に発送します

後期高齢者医療制度に加入されている人の保険証は、毎年8月1日に更新します。

8月からの新しい保険証を皆様のご自宅へ郵送します。新しい保険証が届きましたら、現在お使いの保険証(有効期限:平成27年7月31日)は、ご自身で裁断し破棄してください。

また、現在「限度額適用・標準負担額減額認定証」をお持ちで、判定により引き続き該当になる人については、新しい減額認定証を同封します。

○自己負担割合(1割または3割)の判定について

医療費の自己負担割合は、かかった費用の1割(現役並み所得者は3割)です。

自己負担割合は、前年度の所得が確定した後に、毎年8月1日に見直します。



判定基準		負担割合
同一世帯の後期高齢者医療被保険者の中に、住民税課税所得が145万円以上の所得者がいる人。		3割
※ただし、同一世帯の後期高齢者医療被保険者の収入の合計額が、次のとおり基準額未満の人は、申請により「1割」に変更。		3割→1割 (申請により)
基準額	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者 1人世帯 (※その被保険者と同一世帯に70～74歳の人がある場合) 383万円未満 (※収入合計金額が520万円未満) 被保険者 2人以上世帯 520万円未満 	
同一世帯に、課税所得が145万円以上の後期高齢者医療被保険者がいない人。		1割

○限度額適用・標準負担額減額認定証について

世帯全員が住民税非課税の人は、申請により「減額認定証」を交付します。

医療機関で受診した時(ただし、柔道整復、鍼灸、あん摩マッサージの施術等は除く)に「減額認定証」を病院の窓口に表示すると、一部負担金や入院時の食事代が減額されます。保険証と印鑑を持参し、保険医療課で申請してください。有効期限は、毎年7月31日です。

申請・問合せ

保険医療課 総合福祉センター協仮設庁舎A棟2階 ☎23-2117

熱中症を予防しよう!

1 熱中症の起こる原因は…

熱中症は、スポーツ活動中や作業中、屋内外問わず起こるものや、高温多湿下で起こるものがあり、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランス異常や、体温調整機能が崩れたりして発症します。

特に、乳児や小児、高齢者は体内の水分バランスが崩れやすく、こまめに水分補給をすることが必要となりますので周囲が注意深く見守りましょう。

2 熱中症を防ぐには…

- ・水分補給 …… 喉が渇く前に、こまめに水分補給をしましょう。
※アルコールは脱水を助長します。
- ・暑さを避ける …… 通気性の良い衣類を着用し、外出時は日傘や帽子などを利用しましょう。
- ・幼児には注意 …… 晴天の日には地面に近いほど気温が高くなります。
大人が暑いと感じた時、幼児はさらに高温環境にいることとなります。
外出は、涼しい時間帯を選び、こまめに水分補給に心掛けましょう。
- ・お互いに配慮を …… 集団で活動する場合には、お互いの配慮や注意が必要です。
暑さが避けられない運動や作業は、短時間にするか交代しながら個人の負担を軽減しましょう。

3 熱中症になった場合の対処方法は…

熱中症を疑う症状

めまい、気を失う、筋肉痛、大量の汗、頭痛、吐き気、嘔吐、けいれん、手足がつる、意識がもうろう、体がだるい など

意識あり

意識なし

対 処

- ・涼しい場所に移動
- ・衣服を脱がせ身体を冷やす
- ・水分を補給

ためらうことなく
救急車を要請
(119番)

症状が改善

症状が改善しない

医療機関での
受診必要なし

医療機関へ搬送

高萩消防署 警防・救急救命グループ
☎ 22-0119

7月18日
(土)
開催

5周年をぶっ飛ばす!! うまるしぇ



「うまるしぇ」は、かつて高萩で盛んだった馬市にちなんで「馬(うま)」と「美味(うま)」いものを提供すること、そしてフランス語で市場を意味する「マルシェ」を組み合わせた造語。美味しいもの、新鮮なものを提供し、大勢の人が集まることで、中心市街地活性化につなげようとはじまったイベントです。

イベント立ち上げ時から実行委員長として活躍する藤枝伸夫さんは、「『うまるしぇ』も皆さんに支えられて5周年を迎えました。7月は5周年記念でさらにパワーアップ。皆さんのご来場をお待ちしています」

- とき：7月18日(土)
午前9時30分～午後1時
- 会場：イトーヨーカドー跡地
- 内容：移動動物園・大道芸・etc(予定)

同時開催 ワンコイン商店街&グルメフェア

【問合せ】高萩うまるしぇ実行委員会事務局
(観光商工課内) ☎23-7316

高萩市消防本部 新たに「救急救命士」が誕生

池澤真人 救急救命士は、平成27年3月8日に行われた救急救命士国家試験に見事に合格。6月12日に就業前病院実習を終え、現在は救急救命士として救急車に乗務しています。



「どんな時にも冷静に、誠実に傷病者と向き合って救急活動に従事したい」と活動への意気込みを話しました。

救急救命士ってどんな仕事?

救急救命士は、重症傷病者に対し、病院搬送までの間、著しい症状悪化の防止や命の危険を回避するため、医師の指示を受けながら必要な救命処置を行います。

救急救命士として活動するには、7ヶ月間の研修後、国家試験を受験し、合格後に、一定期間の病院実習を経験する必要があります。

高萩市消防本部では、現在15名の救急救命士が、市民の安心、安全のため業務に励んでいます。